



India Weekly

2020年7月20日

(対象期間：2020/7/13～2020/7/17)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年7月17日)



【株式市場】

週初は、アジア株式市場の上昇が支援材料となったものの、金融株が軟調となり、インド株式市場は小幅に上昇しました。翌日は米中の緊張の高まりや新型コロナウイルスの感染再拡大への警戒感から反落しました。16日は4-6月期の決算で市場予想を上回る増益を発表したIT株がけん引役となり、上昇しました。17日は、一部の企業の市場予想を上回る決算内容を受けて他の企業の決算についても期待が高まったことから続伸し、週間でも上昇となりました。

| 2020/7/10 | 2020/7/17 | 変化率 |
|-----------|-----------|--------|
| 36,594.33 | 37,020.14 | +1.16% |

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年7月17日)



【債券市場】

週初は、インド準備銀行（中央銀行、RBI）による積極的な利下げへの期待が後退してインド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。翌日は、前日の取引時間終了後に発表された6月の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回ったことから利回りはさらに上昇しました。15日はRBIによる国債買入オペへの期待などから低下し、16日は小動きですが、国債入札の結果が良好だったことから17日に再び低下しました。週間では小幅な上昇となりました。

| 2020/7/10 | 2020/7/17 | 変化幅 |
|-----------|-----------|--------|
| 5.758 | 5.805 | +0.047 |

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年7月17日)



【為替市場】

週半ばに新型コロナウイルスのワクチン開発進展への期待が高まった局面でルピーは対米ドルで上昇し、週間でもルピー高米ドル安となりました。一方、円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円でも上昇しました。

| 2020/7/10 | 2020/7/17 | 変化率 |
|-----------|-----------|--------|
| 1.420 | 1.428 | +0.56% |

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。